

## 難病拠点病院等の相談担当者と難病相談支援センター相談員への就労（継続）支援についての 研修～プログラムの有効性の検証

研究分担者 植竹 日奈 国立病院機構 まつもと医療センター

### 研究要旨

難病患者への就労支援において重要な役割を持つ医療機関（難病診療連携拠点病院、難病診療分野別拠点病院、難病医療拠点病院など）と難病相談支援センターの相談員に同じ場での研修を開催し、研修の有効性について検証をおこなった。研修内容は難病患者への就労支援についての基礎知識を中心に構成し、医療機関と難病相談支援センター両方の相談員によって構成されるグループでのモデル症例の検討も課題とした。研修の有効性に対してアンケートでの回答を得たところ、研修前には理解していない、あまり理解していないとした項目が研修後には大幅に減った。

### A. 研究目的

難病患者への就労（継続）支援の重要性が指摘される中、難病拠点病院等における就労（継続）支援についてのアンケート結果として、相談担当者が連携機関についての情報を得ることが必要と感じていることがあがったので医療機関と難病相談支援センター合同の研修を行い、有効性を検証することを目的とした。

### B. 研究方法

難病診療連携拠点病院、難病診療分野別拠点病院、難病医療拠点病院での相談員と難病相談支援センターの相談員との合同での研修を開催し、全国の当該施設からの参加を得た。プログラムは、就労支援概論、医療機関における就労支援、がん拠点病院における就労支援、難病相談支援センターについて、難病相談支援センターにおける就労支援、モデル症例の検討（グループワーク）とした。アンケート（添付資料参照）で各項目がニーズにマッチしていたか、適切な時間配分であったか、研修前後での各項目についての理解度、達成度について回答を得た。

#### （倫理面への配慮）

研修参加をもって研究への参加の同意とみなすことを伝えたうえで研修に参加してもらった。アンケート回答は匿名とした。

### C. 研究結果（添付資料参照）

50施設60名の参加を得た。参加者の所属の内訳は難病診療連携拠点病院から22名、難病医療拠点病院から1名、難病医療協力病院から1名、難病診療分野別拠点病院から5名、難病相談支援センターから29名、一般社団法人から1名、患者会から1名であった。

研修への評価は以下の通りである。

- ・研修前に興味があった内容としては、医療機関、難病相談支援センターそれぞれにおける就労支援への関心が高かった。お互いがどのような就労支援を展開しているかに関心が高かったと言える。
- ・研修内容が受講生のニーズと一致していたかについては46.7%が5段階の4、33.3%が3と回答した。
- ・研修全体の時間量（3時間）については66.7%が適当との回答であったがやや多いとした回答も16.7%あった
- ・研修全体の難易度についてはほぼ適当とした回答が86.7%
- ・このような研修の必要性については強く必要と思うが43.3%であり、どちらかと言えば思うと合わせると90%が必要と回答した。
- ・今後のこのような研修への参加意思について87%が参加意思ありと回答した。
- ・各講義の内容と時間についてはおおむね5

段階評価の3～4であった。

・研修内容の理解度について研修後は「あまり理解してなかった」「理解していなかった」の回答が大幅に減った。

#### D. 考察

研修に対する評価はおおむね良好であり、多くの受講生が就労支援についての知識を得ることができたと思われる。

#### E. 結論

研修内容としては基礎的な知識が中心であったが、研修前は「理解していなかった」「あまり理解していなかった」としていた項目が大幅に減り、今後の就労支援についての理解へのベースを作ることはできたと考える。

#### F. 健康危険情報

該当なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

該当なし

##### 2. 学会発表

該当なし

#### H. 知的財産権の出願・登録状況（予定含む）

##### 1. 特許取得

該当なし

##### 2. 実用新案登録

該当なし

##### 3. その他

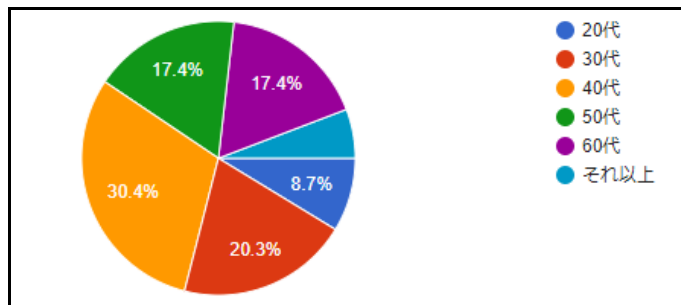
該当なし

## 【資料】

## 難病就労支援研修 2021（開始前アンケート）

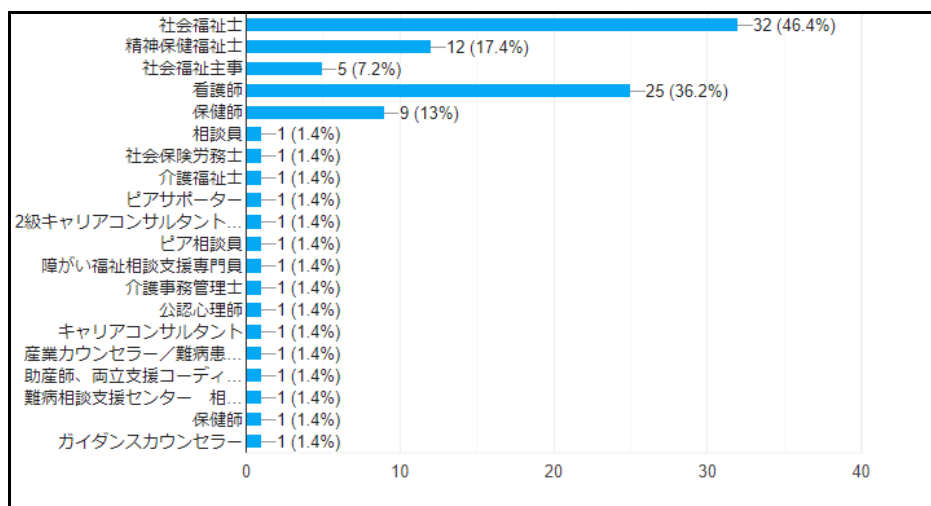
Q1. あなたのご年齢を教えてください

69 件の回答



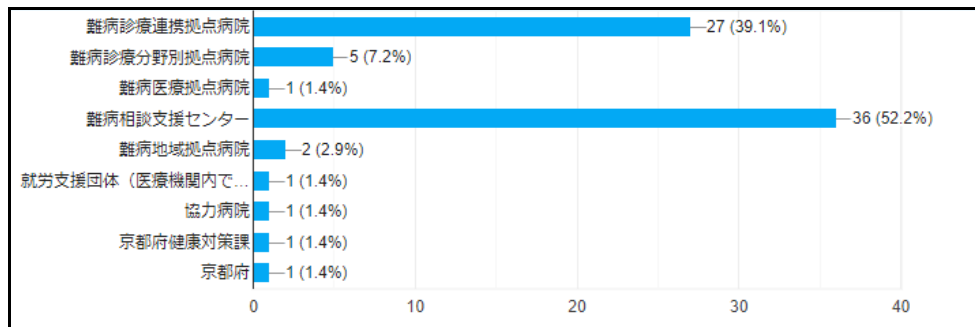
Q2. あなたの資格を教えてください（複数回答可）

69 件の回答



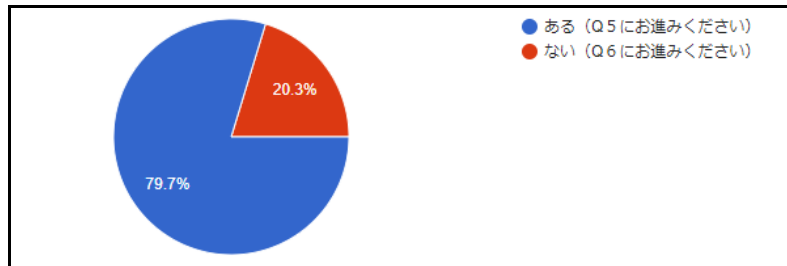
Q3. 所属機関の種類を教えてください（複数回答可）

69 件の回答



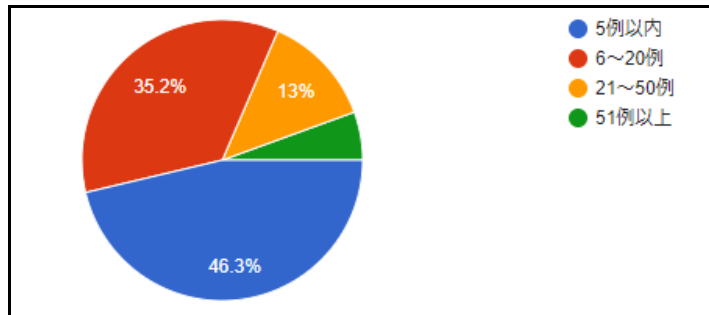
Q4. 難病患者さん（難病とは「難病の患者に対する医療等に関する法律」によって指定されている疾患とします）に仕事に関する支援を行ったことがありますか

69 件の回答



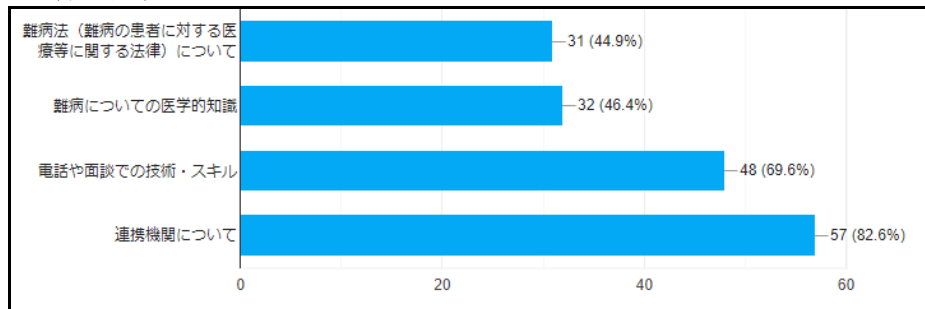
Q5. Q4であるとお答えした方に伺います。令和2年1年間（1月～12月）で何例支援を行いましたか

54 件の回答



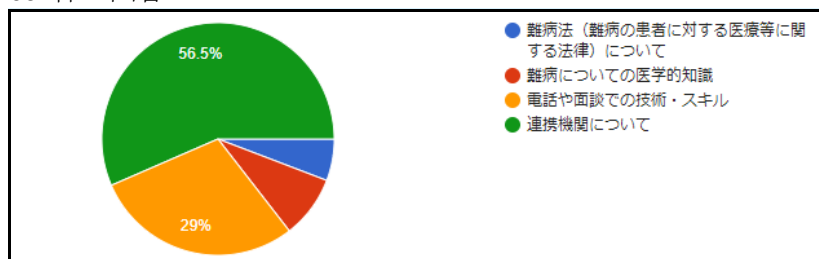
Q6. 両立支援についてより知識を得たい項目を以下から選んでください（複数回答可）

69 件の回答



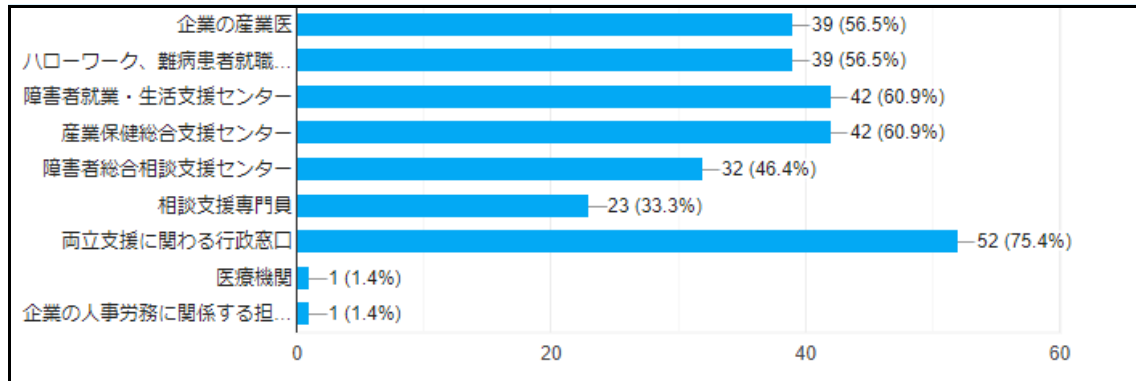
Q7. Q6の中で最も重視したい項目を選んでください

69 件の回答



Q8. 詳しく知り連携したいと思う機関を選んでください(複数回答可)

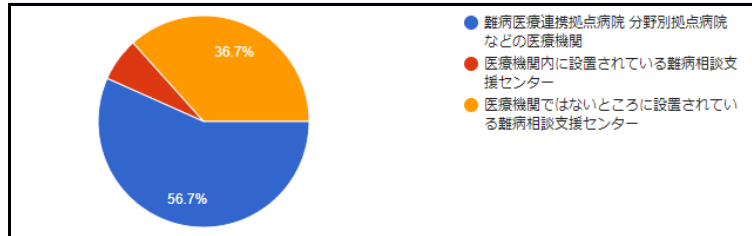
69 件の回答



## 難病就労支援研修 2021 (研修会終了後アンケート)

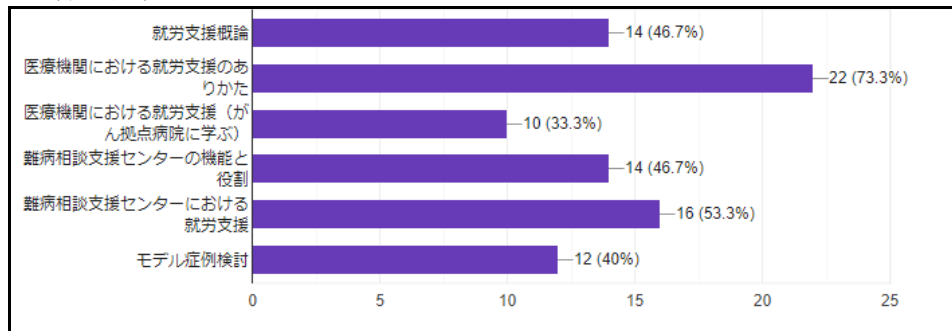
Q1. 所属機関を教えてください

30 件の回答



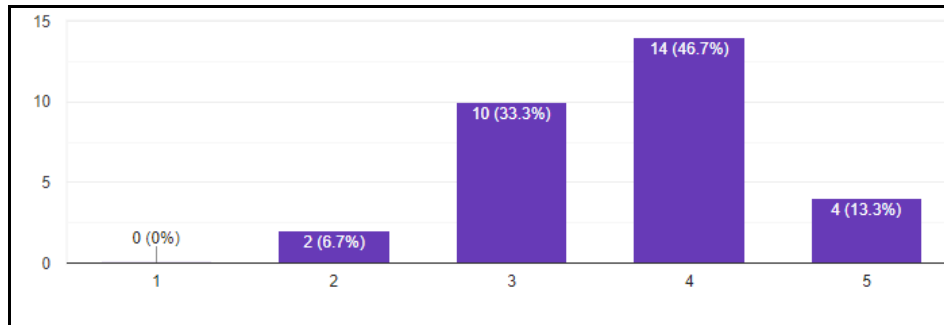
Q2. 研修前に興味があった内容を教えてください (複数回答可)

30 件の回答



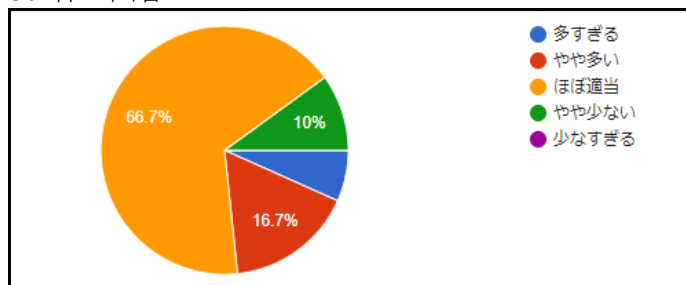
Q3. 研修内容はあなたのニーズと一致しましたか?

30 件の回答



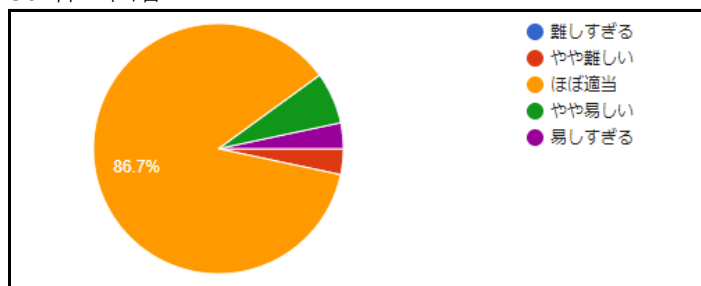
Q4. 研修全体の時間量はいかがでしたか?

30 件の回答



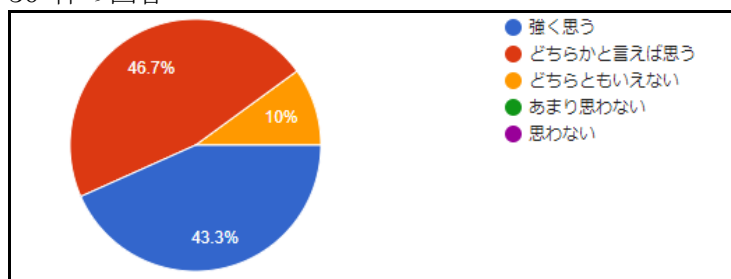
Q5. 研修全体の難易度はいかがでしたか？

30 件の回答



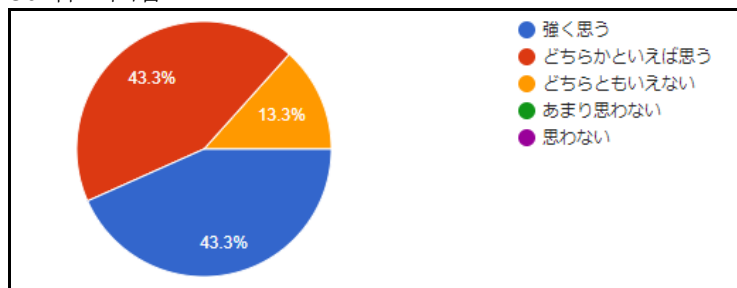
Q6. このような研修は必要と思われますか？

30 件の回答



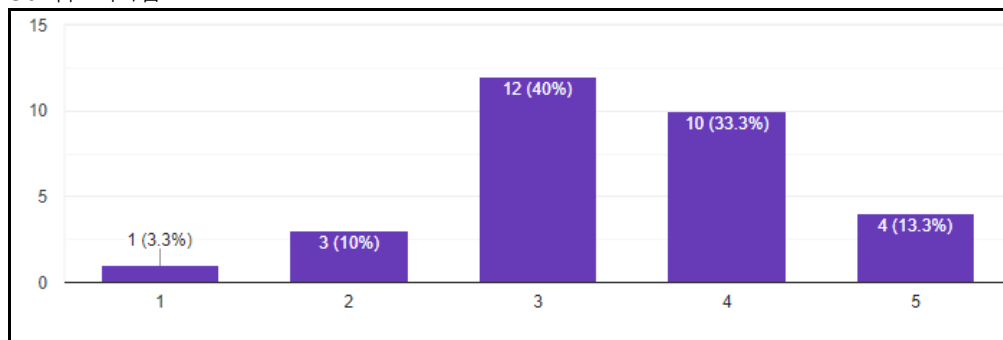
Q7. 今後もこのような研修に参加しようと思いますか？

30 件の回答



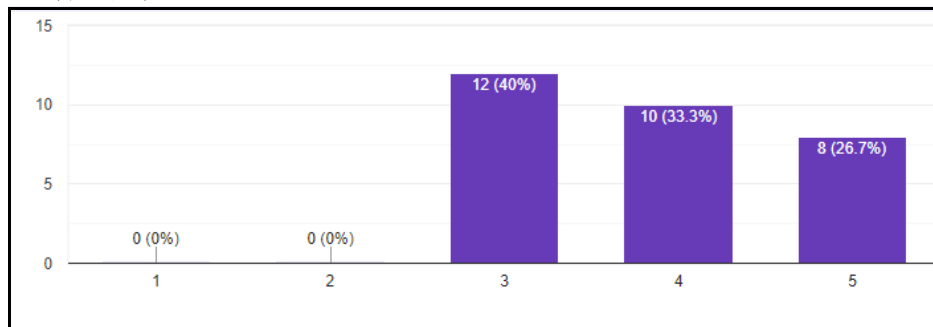
Q8. 研修に関する案内、ガイダンスなどは適切でしたか？

30 件の回答



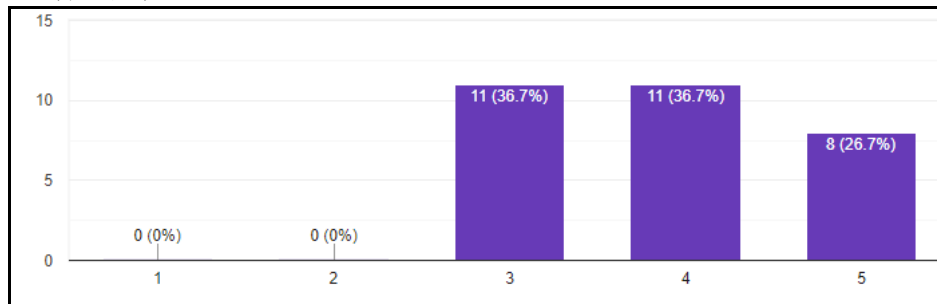
Q9. 就労支援概論レクチャーはためになりましたか？

30 件の回答



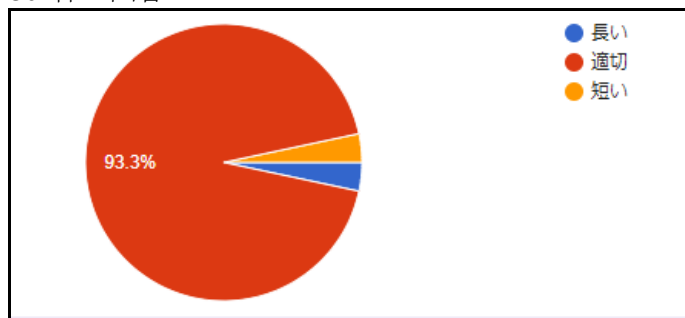
Q10. 就労支援概論レクチャーはニーズにあっていましたか？

30 件の回答



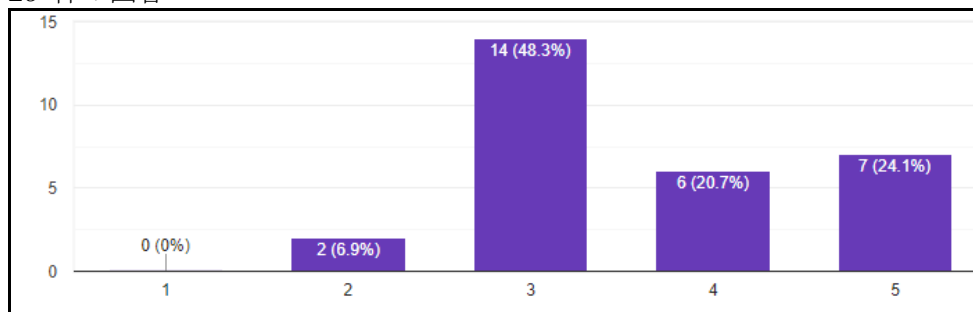
Q11. 就労支援概論レクチャーの時間は適切でしたか？

30 件の回答



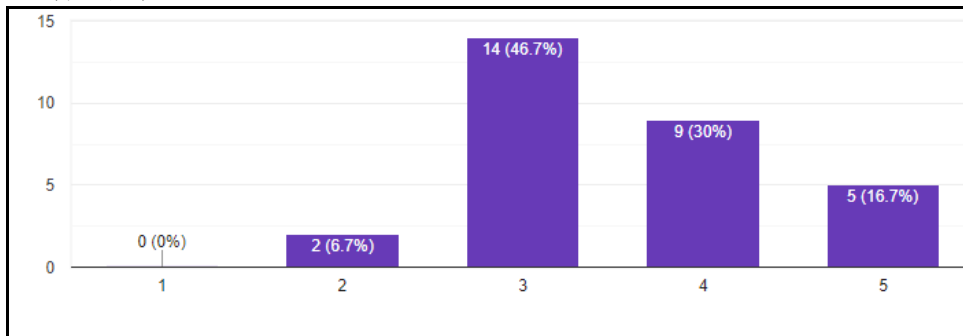
Q12. 医療機関における就労支援レクチャーはためになりましたか？

29 件の回答

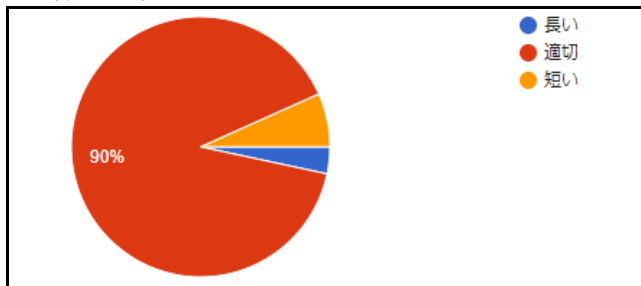




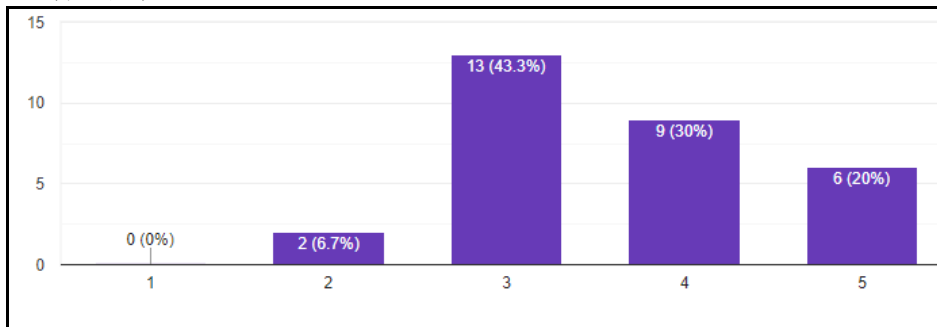
Q13. 医療機関における就労支援レクチャーはニードにあっていましたか？  
30 件の回答



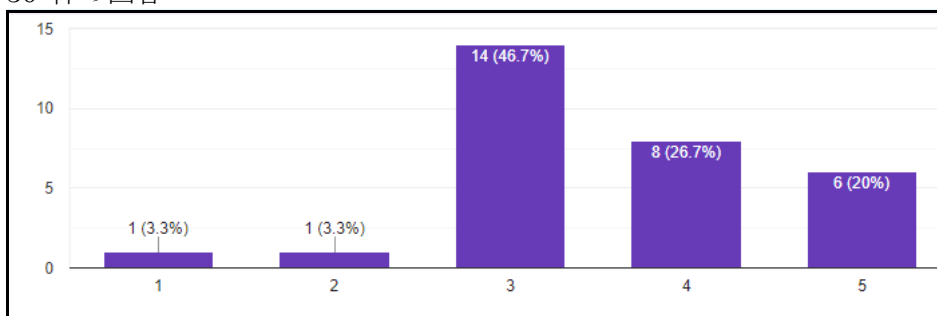
Q14. 医療機関における就労支援レクチャーの時間は適切でしたか？  
30 件の回答



Q15. がん拠点病院の支援から学ぶレクチャーはためになりましたか？  
30 件の回答

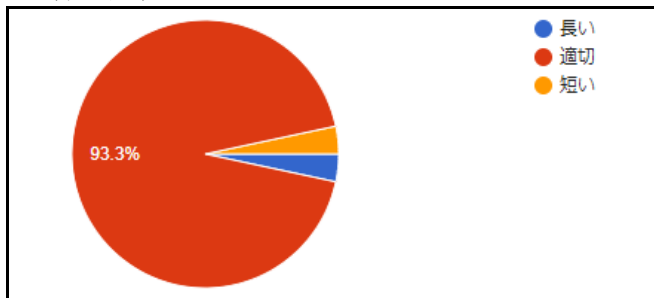


Q16. がん拠点病院の支援から学ぶレクチャーはニードにあっていましたか？  
30 件の回答



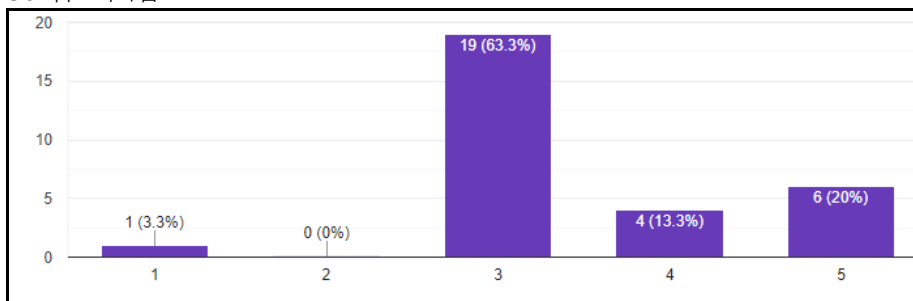
Q17. がん拠点病院の支援から学ぶレクチャーの時間は適切でしたか？

30 件の回答



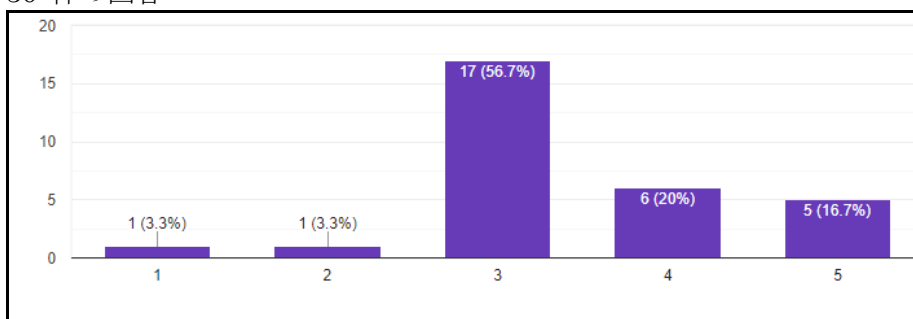
Q18. 難病相談支援センターの機能と役割レクチャーはためになりましたか？

30 件の回答



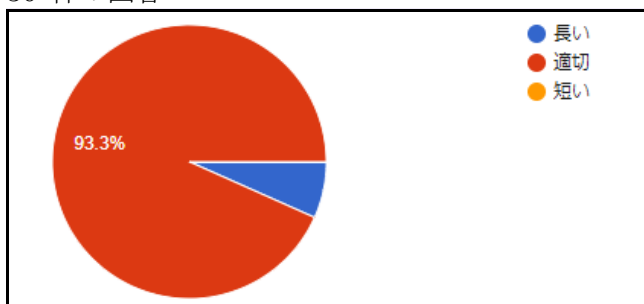
Q19. 難病相談支援センターの機能と役割レクチャーはニーズにあっていたか？

30 件の回答



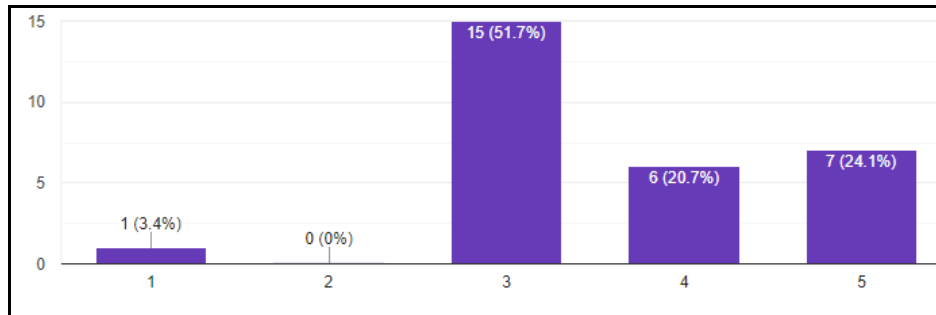
Q20. 難病相談支援センターの機能と役割レクチャーの時間は適切でしたか？

30 件の回答



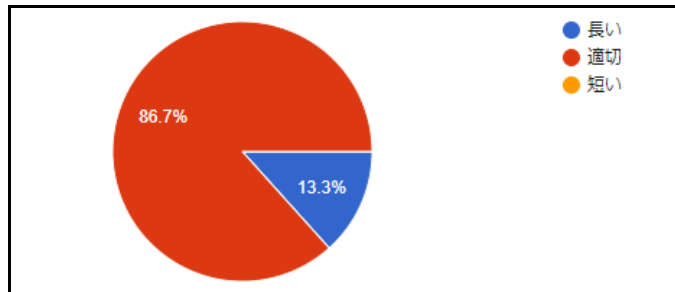
Q21. 難病相談支援センターにおける就労支援レクチャーはニーズにあった이었습니다か？

29 件の回答



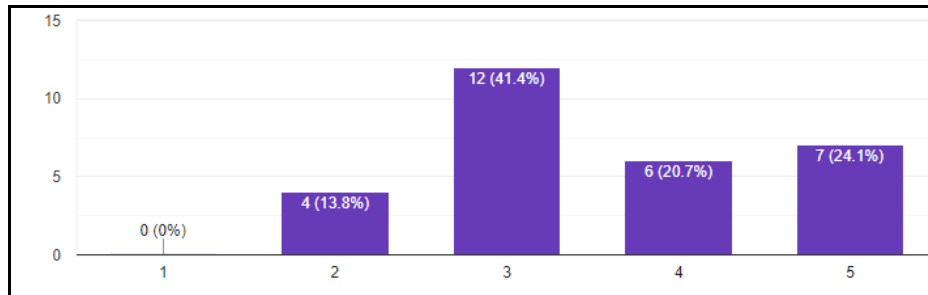
Q22. 難病相談支援センターにおける就労支援レクチャーの時間は適切でしたか？

30 件の回答



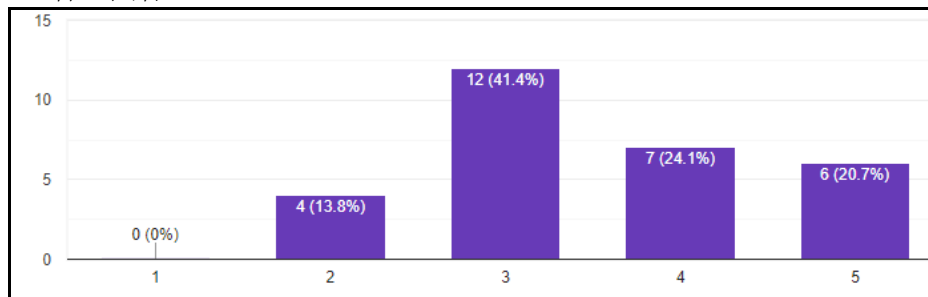
Q23. モデル症例検討はためになりましたか？

29 件の回答



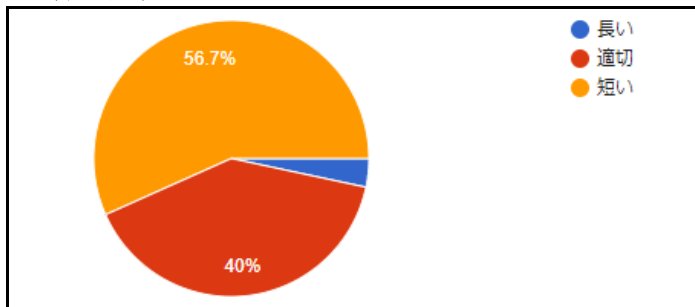
Q24. モデル症例検討はニーズにあった이었습니다か？

29 件の回答

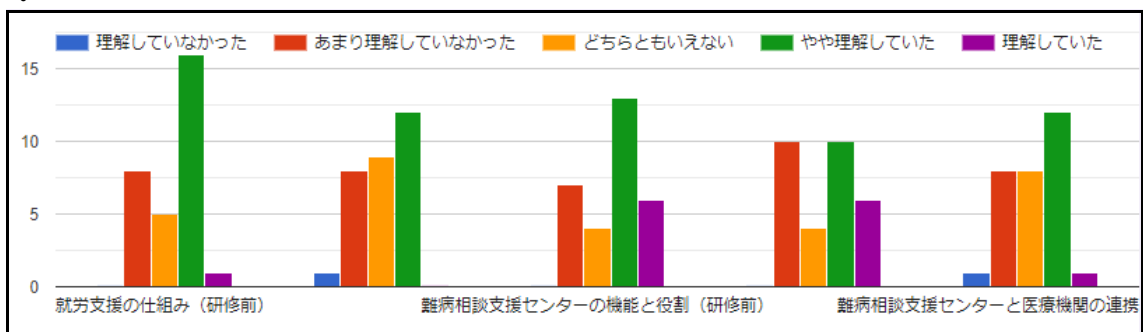


Q25. モデル症例検討の時間は適切でしたか？

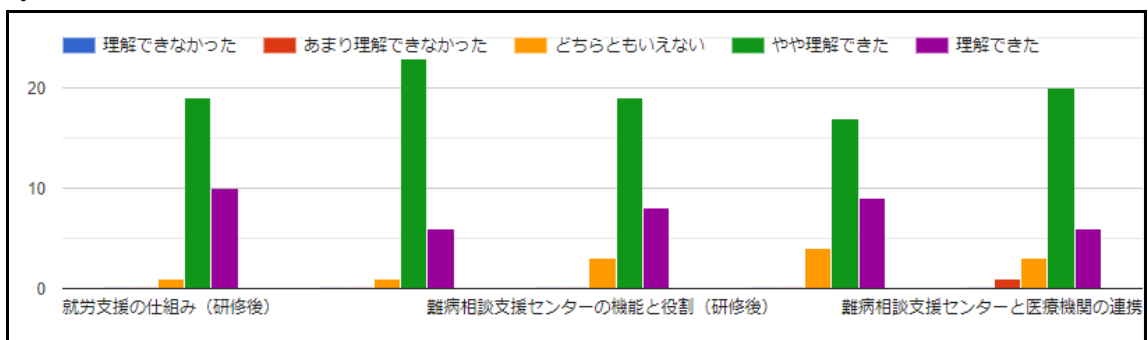
30 件の回答



Q26. 研修前の理解度についてお聞きします



Q27. 研修後の達成度についてお聞きします



# 拠点病院等と難病相談支援センターの相談員合同の 難病患者への就労支援に関する研修モデル

就労支援概論 (45分)
医療機関における就労支援 (15分)
医療機関における就労支援 (がん拠点病院に学ぶ) (20分)
難病相談支援センターの機能と役割 (20分)
相談支援センターにおける就労支援 (20分)
モデル症例検討 (30分)
グループワーク発表とまとめ



令和3年度厚生労働行政推進事業費補助金 難治性疾患等政策研究事業  
(難治性疾患政策研究事業)「難病患者の総合的地域支援体制に関する研究」班  
研究分担者 植竹日奈